



東京藝術大学

文部科学省国立大学機能強化事業「国際共同プロジェクト」

藝大プロジェクト2019

クララ・シューマン生誕200年に寄せて第1回

東京藝大シンフォニーオーケストラ演奏会 「神童クララのピアノ協奏曲」

それは
クララから
はじまった

GEIDAI
PROJECT
2019
CLARA
SCHUMANN



指揮
ジョルト・ナジ



ピアノ
伊藤 恵



管弦楽
東京藝大シンフォニーオーケストラ

ヨーゼフ・ヨーアヒム

《ハムレット序曲》op.4

クララ・ヴィーク

《ピアノ協奏曲》イ短調 op.7

ヨハネス・ブラームス

《交響曲第1番》ハ短調 op.68

2019年10月10日(木)

開演19:00 (開場18:15 プレトーク18:30~小澤 和子)

東京藝術大学奏楽堂[大学構内] 全席自由 2,000円

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

※セット券有り

[チケット取り扱い]

- ◆ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>
- ◆チケットぴあ TEL:0570-02-9999 <https://t.pia.jp> 《Pコード:159-926》
- ◆藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL:050-5525-2102
- ◆東京文化会館チケットサービス TEL:03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets/>
- ◆イープラス(e+) <https://eplus.jp>

※Aセット券

3,000円(本演奏会と第3回「オルガンが奏でる愛と告別の調べ」の入場券+第2回レクチャー&コンサート入場整理券付き)※限定100セット

※Bセット券

3,000円(第1回と第3回の入場券のみ)

※Aセット券(限定100セット)、Bセット券(制限なし)の販売はヴォートル・チケットセンター(電話のみ)と藝大アートプラザ(店頭販売)の2か所のみ。
(単券は通常どおり、すべてのチケットセンターでのお取り扱いです)

【お問い合わせ】

東京藝術大学演奏芸術センター TEL:050-5525-2300
東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

【主催】

東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部

「それはクララからはじまった」のフレーズの通り、クララを取り巻くローベルト・シューマン、ヨーゼフ・ヨーアヒム、ヨハネス・ブラームス、この3人の作曲家の関係はとて興味深いものがあります。今回演奏いたします3作品により、このクララと3人の作曲家達の結び付きに想いを巡らせ、先駆的な女性であるクララの人物像に夢を膨らませる... そんな素敵な演奏会となることと期待しております。

今回の演奏会の熟考された選曲とともに、これまで東京藝大シンフォニーオーケストラをはじめ、東京藝術大学の教育に深く携わって頂いておりますジョルト・ナジ先生に指揮をお願いしました。また、シューマンやクララへの情熱も含め、シューマン演奏の第一人者である伊藤恵先生のピアノを、オーケストラの若き学生達の演奏とともに是非お楽しみください。

皆様のご来聴、心よりお待ち申し上げます。

酒井 敦 (東京藝大シンフォニーオーケストラ 授業統括/東京藝術大学音楽学部指揮科 准教授)



指揮:ジョルト・ナジ

Conductor:Zsolt Nagy

ハンガリー生まれ。ブダペストのリスト音楽院でI. パルカイに指揮を学び、1984年に最優秀栄誉のディプロムを授与される。その後、P. エトヴェシュに学び、カールスルーエ音楽大学における彼のアシスタントとなって以後、国際エトヴェシュ・インスティテュートの客員教授をはじめヨーロッパ各地で教鞭をとる。1987年以降、指揮者として活躍。1999年にはイスラエル・コンテンポラリー・プレイヤーズの首席指揮者兼音楽監督、2002~2014年パリ国立高等音楽院指揮科教授。これまでにBBC交響楽団、RAI国立交響楽団、国立ハンガリー交響楽団、エルサレム交響楽団、フィンランド放送交響楽団、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、クラングフォーラム・ウィーン、またドイツ国内においてはベルリン放送交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団などを指揮。500を超える初演と録音を行っている。東京藝術大学音楽学部卓越教授。



ピアノ:伊藤 恵

Piano:Kei Itoh

ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学、ハノーファー国立音楽大学卒業。1979年エピナール国際ピアノ・コンクール、1980年J.S.バッハ国際コンクール第2位、1981年ロン＝ティボー国際コンクール第3位および特別賞、1982年リリー・レーマン賞とベーゼンドルファー賞受賞。1983年ミュンヘン国際音楽コンクールに日本人として初めて第1位受賞し、同年サヴァリッシュ指揮バイエルン国立歌劇場管弦楽団と共演してミュンヘン・デビュー。ローベルト・シューマンの全ピアノ曲「シューマニアーナ1~13」をフォンテックよりリリース。つづく「シューベルト・ピアノ作品集1~6」(第6集は2015年レコード・アカデミー賞、第70回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞)。1993年日本シヨパン協会賞、1994年横浜市文化賞奨励賞受賞。東京藝術大学音楽学部教授。桐朋学園大学特任教授。

管弦楽:東京藝大シンフォニーオーケストラ

Orchestra:Tokyo Geidai Symphony Orchestra

東京藝大シンフォニーオーケストラは、音楽学部の2~4年までの弦・管・打楽器専攻生を主体として編成され、古典から現代までのオーケストラ作品(管弦楽曲・協奏曲・オペラ等)を中心に学び、授業の成果を学内外で発表している。学外では毎年行われる伊澤修二記念音楽祭や日本国際賞授賞式記念演奏会、別府アルゲリッチ音楽祭等に招待され、高い評価を得てきた。また近年では外国人客演指揮者を迎えての演奏会も積極的に行い、これまでネルロ・サンティ、ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー、クルト・マズア、ハンス＝マルティン・シュナイト、ペーター・チャバ、ドミトリー・シトコヴェツキー、ジョルト・ナジ、ダグラス・ボストック、ラースロー・ティハニの各氏のほか、多数の共演を果たしている。



プレトーク:小澤 和子 (音楽学:シューマン研究)

Pre-concert Talks:Kazuko Ozawa

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院修了後、DAAD奨学生として渡独。1985年『ローベルト・シューマンのアーデルベルト・フォン・シャミッソーによる歌曲集のための資料研究』によりボン大学で博士号取得。1993~2004年シューマン研究所助手。2004~2005年ライプツィヒ大学非常勤研究員。2006年以後、フリーで研究活動。これまでに『新シューマン全集』Liederband 6をMatthias Wendtと、同Studien-Skizzenbuch IIIをMatthias Wendtと共同校訂。『シューマン歌曲集』ヘンレ版を6作品校訂。論文多数。東京藝術大学音楽学部特別招聘教授。

藝大プロジェクト2019 他の2公演

第2回 レクチャー&コンサート 「ある『家族の絵』——クララとローベルトの合唱曲を中心に」

2019年10月12日(土) 開演13:30(開場13:00) 東京藝術大学第6ホール 入場無料 ※当日先着50名およびAセット券限定100名。

第3回 上野の森オルガンシリーズ2019 「オルガンが奏でる愛と告別の調べ——クララとローベルト、ブラームスらの書簡と共に」

2019年10月20日(日) 開演15:00(開場14:15~) プレトーク14:30~ 小澤 和子 東京藝術大学奏楽堂(大学構内) 2,000円(全席自由)

東京藝術大学奏楽堂・第6ホール

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通のご案内

- JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅、京成線京成上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

